

災害の教訓を生かし、さらなる成長へ 大阪府議会で質問

12月19日まで開会中の大阪府議会9月定例会では、開会に際し松井一郎知事が、災害被災者へのお見舞いと全国からの支援へのお礼とともに、▽大阪には危機を乗り越えて飛躍する大きな力があり、教訓を生かしてさらなる成長軌道に乗せる▽こうした大阪の姿をG20サミットや万博で内外に発信し、大阪の存在感を高め成長を加速させる



本会議で議案説明する松井知事

▽副首都大阪にふさわしい新たな大都市制度を示し、選択していただけるよう議論を加速させる一との考えを表明し、震災復旧費など約59億8千万円の補正予算をはじめ計55議案を上程しました。また、台風21号の被害に対する復旧支援として追加提案された約76億1700万円の一般会計補正予算案とあわせて、災害対策費など約130億円を10月24日の本会議で可決しました。

私は、10月15日の府民文化常任委員会で、所管する府民文化部、IR推進局に対し質問を行いました。

委員会でインバウンドやIRについて質問



府の成長戦略の中でも、訪日外国人観光客＝インバウンドの増加は大きな柱であり、台風21号による関西空港の被害の後遺症が心配される中、今後の目標である年間1300万人達成に向けてしっかり取り組まなければなりません。また、統合型リゾート（IR）整備にあたっては、ギャンブル依存症対策は極めて重要な課題と考えています。

一方、大阪の魅力づくりの一環として「水都大阪」への取り組みが進む中、地元枚方にとって淀川を活用して大阪湾ベイエリアまで舟運で結ぶことは、観光面だけでなく防災上も大きな意味があります。今

回は、こうした点など5項目について答弁を求めました。

関西広域連合議会で質問

今年度は関西12の府県・政令指定市で構成する広域連合議会議員に選任されており、9月30日の議会で地方分権改革への取り組みや大規模災害への対策等について質問しました。

私たちがめざす府政は、副首都化を通して豊かな大阪を実現することです。そのためには新たな大都市制度の構築が不可欠であり、その具体策が私たちの掲げる大阪都構想です。また、2025年大阪万博の誘致は、副首都大阪の実現に弾みをつけ、さらなる成長へとつながります。これらのことを目標に、最終年度の残る任期、松井知事を支えてしっかり職責を果たします。



関西広域連合議会で質問

大阪北部地震・台風 21 号 災害対応について市に要望書を提出



大阪維新の会枚方市支部役員で市長に要望書を提出

今年、6月に大阪北部地震が発生して以降、西日本の豪雨災害、全国的な猛暑、台風 21 号、北海道地震と立て続けに災害が発生しました。

継続的な被災者支援を行っていくことはもちろんですが、今後、南海トラフ地震をはじめとする大規模な災害に備えるため、防災体制の強化は急務であり、今回の教訓を今後の市の総合的な災害対策に生かしていく必要があります。

大阪維新の会枚方市支部として、被災現場や避難所等でお聞きした住民のご意見をもとに、大阪北部地震と台風 21 号に関する枚方市の対応につ

いて、伏見隆市長に要望書を提出しました。▽公共施設における安全点検の実施▽ブロック塀等の撤去・改修への支援▽市民への情報発信の在り方▽被災者相談体制の拡充▽一部損壊住宅への支援▽耐震診断・耐震改修補助制度の拡充▽民間事業者・各種団体との連携▽災害対応における縦割りの解消▽地域との協働の推進▽倒木等災害ごみの早期撤去▽道路の通行に関する早期正常化—など、とくに重要な項目について緊急要望し、制度の拡充や予算措置を求めました。

度重なる災害発生に多くの被害が出ている中、府及び市の災害対策に被災地としての教訓を生かし、災害に強いまちに向けて全力で取り組んでいきます。

府市意見交換会 淀川新大橋へのアクセス道路拡幅を強く要望

大阪維新の会府議団では、毎年、次年度の府の事業計画策定に向けて、府の担当者と府内各市町村との意見交換会を実施しています。9月12日には、枚方市との意見交換会を行い、岡沢健二府議会議員とともに出席しました。

伏見隆市長ら市幹部から、府政の諸課題について28項目の要望があり、このうち重点項目である▽大阪北部地震にかかる支援等について▽穂谷川の河川改修工事について▽京阪本線連続立体交差事業に伴う再開発事業について▽広域交通ネットワークの整備について▽加配教員の配置について▽学習指導の一層の充実を図るための人員配置に対する財政措置について▽児童虐待防止について、の各事業に関して府側から取り組み状況を聴取し、市側と意見交換を行いました。

これまでから、広域交通ネットワークの整備の一環として、平成32年度から事業着手予定の(仮称)淀川新大橋の整備の事業促進について強く申し入れています。これに関連し、アクセス道路となる府道京都守口線の拡幅や、府道枚方高槻線の拡幅及び安全対策について早期に対応するよう強く求めました。今後も引き続き、府とのパイプ役として、市政を応援する立場から、府議会でも実現に向けて強力に働きかけていきます。



府政の課題について枚方市幹部と意見交換